

穴吹学園表彰受賞者  
10期生から  
後輩へのエール

理事長賞

香川



山崎 香里さん

諦めずに頑張れたのは力を与えてくれた  
職場や家族など、周囲の支えのおかげです。

私は、准看護師として仕事をしていた7年間、ずっと不甲斐なさを感じていました。なのに著実に歳を重ねる。衰える体力や思考力、諦めや限界も感じていました。ですがそんな時に目にした「通信制就業経験7年以上に変更」の記事。准看護師6年目、運が味方してくれた気がしました。職場代表からも背中を押され、準備を進めいざ入学、ヤル気になっていたのに、順風満帆とはいきませんでした。仕事、家庭、課題にテスト、しんどい、分からない、諦めたい。壁にぶつかり音音も何度も吐きました。だけど、そんな私が無事卒業でき、さらにこのような名誉な賞を頂く事が出来たのは、穴吹医療大校に入学していなければ出会えなかった友人、事務や教員（添削指導員）の皆様のおかげです。職場や家族等々にも支えられました。諦め限界を感じていた私に、力を与えてくれた周囲の応援、身に付けた知識を、無駄にすることなく活かしていきたいと決心しています。まだまだ、強く、大きくなる！本当にありがとうございました。

校長賞

徳島



西岡 由貴子さん

家族に背中を押され、めざすことに。  
深まった知識は仕事に活かしました。

「母さんが看護師になったら50歳やな」先に看護師として大学院で勤め始めた息子の言葉でした。子育ての途中で看護の道に就いて10年、家族に背中を押されて穴吹医療大校の門を叩きました。仕事との両立は大変でしたが、刺激し合える友との出会いや、深まった知識を即仕事で実感できるのは、働しながら看護学科通信課程で学習したからこそ。この度は校長賞という名誉を頂き、とても光栄に思います。家族や職場の協力のもと、今日までを支え合った学友や、コロナ禍にあってもある手この手で学習を支援してくださった先生方のお蔭です。本当にありがとうございました。

優秀賞

香川



三谷 啓子さん

頑張った日々は自分にとって  
かけがえのない宝物です。

この度は優秀賞をいただき、ありがとうございます。この2年間、仕事、家事、育児をしながらの学生生活は正直辛く、「このまま続けていけるかな」と思う時が何度もありました。更に、新型コロナウイルス感染症の影響で実習や面接授業も無くなり、私達10期生は不安な日々を送っていました。しかし、そんな中でも仲間達と支え合い一緒に頑張った日々は、かけがえのない時間や宝物になったと感じています。また、子ども達の応援も頑張る力となりました。ご指導いただいた先生方や支えてくれた友達、家族、そして職場での配慮をしていただいたおかげで看護師国家試験の合格と優秀賞をいただけることができました。今後より良い看護を提供できるよう、さらに精進してまいります。

優秀賞

香川



谷口 佑耶佳さん

自分への自信と  
大切な親友ができました。

この度はこのような賞を頂くこと心から感謝致します。なぜ私が未だに信じられませんが、自分に自信が持てなかった私にとって、やれば出来るんだと思えるきっかけとなりました。穴吹医療大校での2年間は、振り返ればあっという間でした。同じ目標に向かって論議し支え合えた仲間の存在が大きく、1人では絶対に乗り越えられなかったと思います。連絡先に悩まされることもありましたが、課題をクリアする度に達成感を得ることができました。これからも努力を怠れず成長していきたいと思っております。本当にありがとうございました。

優秀賞

高知



門田 由美さん

乗り越えた先には  
価値観が変わった  
新しい自分が待っています。

この度はこのような賞を頂き、大変に光栄に思います。なかなか一歩を踏み出せずにいた時に、職場の主任さんに背中を押され説明会に参加し、入学を決意しました。入学後は家事や仕事と同時に、放送大学、単位認定試験、紙上事例、実習レポートに追われる日々となり不安がありました。家族のサポートや、同じ目標を目指す仲間達と支え合う事で乗り越える事ができました。なにより私の看護観を変えてくれた「日々は前進」の校訓を実施されている先生に出会えた事は、私の財産になりました。これから入学を考えている皆様、学習をすることで、徐々に自分の価値観が変わり、乗り越えた先には新しい自分が待っています。是非、挑戦してください。最後に私を支えてくれた皆様へ心から感謝します。ありがとうございました。

優秀賞

沖縄



仲宗根 緑さん

たくさんの方々に支えられ、  
学びの深い充実した  
2年間になりました。

この度はこのような賞を頂き、大変光栄に思います。自分自身のスキルアップの為、地元での受講が可能である穴吹医療大校への入学を決意しました。この2年間は、課題やレポート、国家試験に追われ大変な事も多くあり、逃げ出したくなる事もありました。しかし、同じ志を持つ仲間との励まし合い、熱心にご指導くださる先生方、勉強時間の確保ができるよう協力してくれた家族や職場の方々を支えられ、乗り越える事が出来ました。とても学びの深い2年間になったと実感しています。この学びを活かし、看護師として日々成長できるように努めてまいります。これから進学を考えている方へ、仕事や家庭、勉強と大変に感じる事もあるかとは思いますが仲間や先生方との支え合いがあり、必ず乗り越えられると思います。最後にこれまで支えてくれた皆様、本当に心から感謝しています。ありがとうございました。

優秀賞

沖縄



砂川 真衣子さん

職場の看護部長にすすめられたのがきっかけ。  
学ぶ事に遅いも早いもないんだと、実感できた2年間でした。

この度は、このような賞を頂き大変光栄に思います。私は病院で従事する中、同じ業務をこなしても常に看護師と看護士の資格の差にもどかしさを抱えていました。通信制の学校に通う事を目標に臨床経験を重ね、事前に放送大学での単位取得も行っていましたが、中々重い腰が上がりませんでした。そんな時、職場の看護部長に是非、穴吹医療大校の入学説明会に参加してみたらと声を掛けられた事が、入学を決意する大きなきっかけとなりました。入学後は久しぶりの勉強に戸惑っている暇もなく、課題レポートに追われ、あっという間に1年が過ぎていきました。2年次では新型コロナウイルス感染症の影響で実習や授業のほとんどがオンラインに切り替わり、孤独と不安が増す日々が続きました。しかし、先生方を始め共に頑張っている仲間や家族の支えで乗り越える事ができたと思います。学ぶ事に遅いも早いもないんだと、身を持って実感できた2年間でした。最後となりますが、2年間の学生生活を支え、応援してくださった皆様へ感謝と御礼の気持ちをこの場を借りて述べてさせていただきます。本当にありがとうございました。

優秀賞

広島



小園 恵美さん

充実した2年間を過ごし、  
目標を達成することが  
できました。

この度はこのような賞を頂きありがとうございます。私は20数年間、准看護師として従事してきましたが、転職を機に国家資格の取得を目標にして穴吹医療大校への入学を決意しました。放送大学の単位を取得していない状態での就学だったため、1年次では限られた時間の中で課題レポート、紙上事例、事前学習、放送大学単位取得など取り組むことは山積みでした。期限ギリギリとなり徹夜して課題提出していたことを思い出します。また、2年次には実習が中止になるなど不安もありましたが先生方の熱心な指導と温かい励まし、同じ目標を持つ仲間、家族に支えられ無事目標を達成することができました。振り返れば、充実した2年間でした。進学を迷われている方は目標に向かって挑戦することで新たな道が開けるとおもいますので頑張ってくださいと思います。

優秀賞

福山



藤井 郁子さん

どんな困難も  
目標を持って望めば  
きっと乗り越えられます。

この度はこのような賞を頂き、ありがとうございます。私はスキルアップのため、看護師資格を取得しようとして穴吹医療大校に入学しました。2年前、自分は卒業できるだろうかと不安で一杯でした。さらにコロナ禍で、実習や会場模試も少なくなり、また仕事も忙しくなる中で、このままで大丈夫だろうかと不安に思うことも多くなりました。しかし、クラスの仲間や先生方の温かい指導に支えられ、このような賞を頂く事ができました。これから資格を取得しようと考えている方、どんな時でも仲間と励まし合いながらやれば大丈夫です。しんどい事もありますが、目標を持って望めば乗り越えられます。後悔のないように一歩踏み出してください。最後に2年間支えてくれた夫や子どもたち、それから暖かく見守ってくださった職場の方々に心から感謝を伝えます。本当にありがとうございました。